

Copyright (c) 2006 Brother Industries, Ltd.

PT-9500PC

Linux Printer Driver Manual

Nov 2, 2006 Version 1.0

Brother Industries, Ltd., Printing & Solutions Company ES Development dept.

目次

1.	概要	1
1. 1.	はじめに.....	1
1. 2.	動作環境.....	1
1. 3.	動作確認環境	2
2.	インストール方法 (RPM系、Debian系)	3
2. 1.	インストール手順.....	3
2. 2.	Linuxディストリビューションの設定に関する注意事項	8
2. 3.	アンインストール手順	8
3.	アプリケーションを用いてラベルを作成する	9
3. 1.	アプリケーション(OpenOffice.org)の使用について	9
3. 2.	アプリケーション(OpenOffice.org Writer、Calc)からの印刷方法.....	9
Appendix A.	プリンタのプロパティ	9
Appendix B.	用紙(ラベルフォーマット)の追加方法	12
Appendix C.	Open Office.org Writer、Calc用テンプレートについて	13
C. 1.	Open Office.org Wrier、Calc用テンプレートについて	13
C. 2.	用紙サイズ	14
Appendix D.	PT-9500PC用Linuxドライバのファイル構成について	16
D. 1.	インストーラのファイル構成	16
D. 2.	ドライバのファイル構成について	16
Appendix E.	Linuxを用いたネットワーク設定について	18
Appendix F.	その他	22
F. 1.	印刷エラー情報の取得方法.....	22
F. 2.	MFC対応Linuxドライバについて	22

1. 概要

1. 1. はじめに

本マニュアルは、PT-9500PC ラベルプリンタ対応 Linux ドライバに関する資料です。

PT-9500PC ラベルプリンタ対応 Linux ドライバは、以下の 2 種類のドライバにより構成されています。

[1]LPR 用ドライバ

LPD プリントサービスを使った Linux システムで、印刷機能を使用することができます。

[2]CUPS Wrapper ドライバ

LPR 用ドライバを CUPS ドライバとして動作させる CUPS Wrapper ドライバです。

CUPS Wrapper ドライバをインストールする前に、LPR 用ドライバのインストールが必要です。

異なる単位系に対応するため、mm 単位表示版 CUPS Wrapper ドライバと、inch 単位表示版 CUPS Wrapper ドライバをそれぞれ提供します。

本ソフトウェアは、お使いの Linux ディストリビューションへ、該当する上記のドライバファイルを自動的にコピーするインストーラパッケージを用意しています。

Notes

- 現在ご提供できるドライバは、英語表記のみです。
- 本マニュアルの内容については、お客様の利用環境において、当社製品の Linux 上での動作を保証しているものではありません。
- 本マニュアルの内容について、当社ではいかなる保障もしておりません。導入および運用等は、ご利用になるお客様ご自身の責任において行なっていただけますようお願いいたします。

1. 2. 動作環境

ドライバ	PT-9500PC
インターフェース	USB ポート (USB1.1 以降対応) シリアルポート (RS-232C)
コンピュータ	IBM PC または互換機 (CPU アーキテクチャ : x86)
Linux ディストリビューション	RPM 系、DEB 系 (詳細は 1.3 参照)

1. 3. 動作確認環境

各種 Linux ディストリビューションにおける PT-9500PC の動作確認環境は以下のとおりです。

Linux ディストリビューション	
RPM 系	Fedora Core 3
	Fedora Core 4
	Fedora Core 5
	Mandriva Linux 2006
	Red Hat Linux 9
	SuSE Linux 10.0
	MIRACLE Linux V4.0
	TurboLinux 10 FUJI
	Vine Linux 3.2
Debian 系	Debian GNU/Linux 3.1r1 (sarge)

Notes

— 但し、ここで提供する情報はお客様の環境で同様の結果が得られることを保証するものではありません。また掲載している内容については、当社が保証するものではありません。

2. インストール方法 (RPM 系、Debian 系)

2. 1. インストール手順

PT-9500PC ドライバを例としてインストール手順を説明します。

[1] 適当なディレクトリに「LPR 用ドライバ」と「CUPS Wrapper ドライバ」を用意してください。

[2] ルートユーザでログインしてください。もしくは、su コマンドを使用してルート権限を取得してください。



[3] 「LPR 用ドライバ」をインストールしてください。

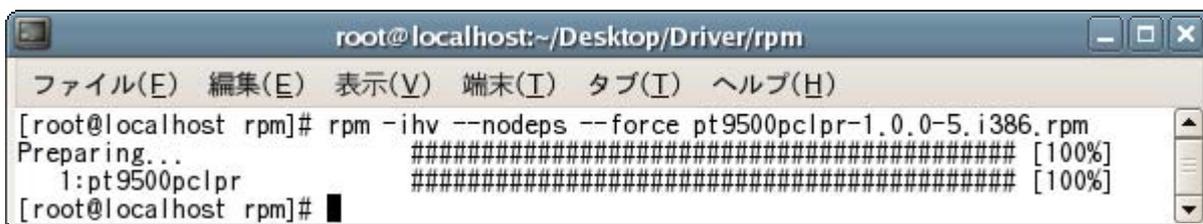
・Debian (Debian 系) ユーザーの場合 :

```
dpkg -i --force-all pt9500pclpr-1.0.0-5.i386.deb
```

・Fedora Core (RPM 系) ユーザーの場合 :

```
rpm -ihv --nodeps pt9500pclpr-1.0.0-5.i386.rpm
```

(すでにブラザー製 LPR 用ドライバがインストールされている場合、エラーが発生する場合があります。上書きする場合は、“--force” オプションを指定してください。)



[4] 「CUPS Wrapper ドライバ」をインストールしてください。

・Debian (Debian 系) ユーザーの場合 :

[mm 単位表示を使用する場合]

```
dpkg -i --force-all pt9500pccupswrapper-1.0.0-5.debian.i386.deb
```

[inch 単位表示を使用する場合]

```
dpkg -i --force-all pt9500pccupswrapper inch-1.0.0-5.debian.i386.deb
```

・Fedora Core (RPM 系) ユーザーの場合 :

[mm 単位表示を使用する場合]

```
rpm -ihv --nodeps pt9500pccupswrapper-1.0.0-5.redhat.i386.rpm
```

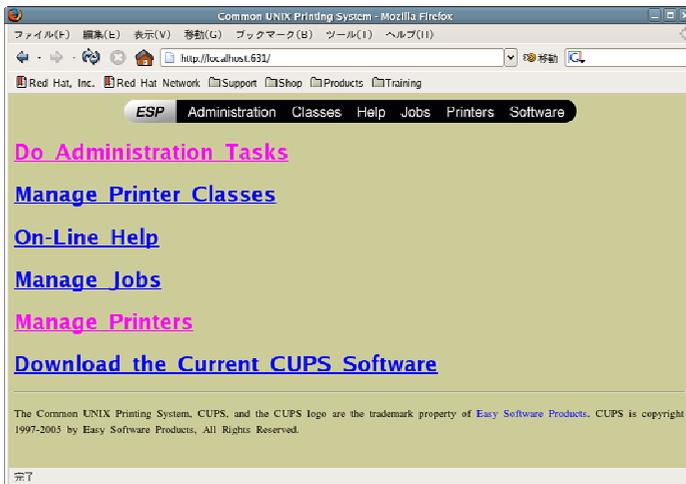
[inch 単位表示を使用する場合]

```
rpm -ihv --nodeps pt9500pccupswrapper inch-1.0.0-5.redhat.i386.rpm
```



```
root@localhost:~/Desktop/Driver/rpm
[root@localhost rpm]# rpm -ihv --nodeps --force pt9500pclpr-1.0.0-5.i386.rpm
Preparing... ##### [100%]
1:pt9500pclpr ##### [100%]
[root@localhost rpm]# rpm -ihv --nodeps --force pt9500pccupswrapper-1.0.0-5.redhat.i386.rpm
Preparing... ##### [100%]
1:pt9500pccupswrapper ##### [100%]
Stopping cups: [ OK ]
Starting cups: [ OK ]
[root@localhost rpm]#
```

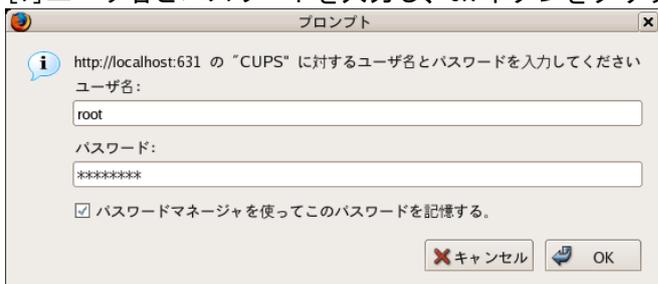
[5] お使いのブラウザを起動し、CUPS Web 管理サイト (<http://localhost:631>) を開きます。
(プロキシサーバーをお使いなら、「ローカルサーバーにはプロキシサーバーを利用しない」の設定をご確認ください。)



[6] [Manage Printers](#) をクリックし、そこにインストールしたプリンタ名が表示されていることを確認してください。もし表示されていない場合は、[Add Printer](#) をクリックして指示に従ってインストールしてください。

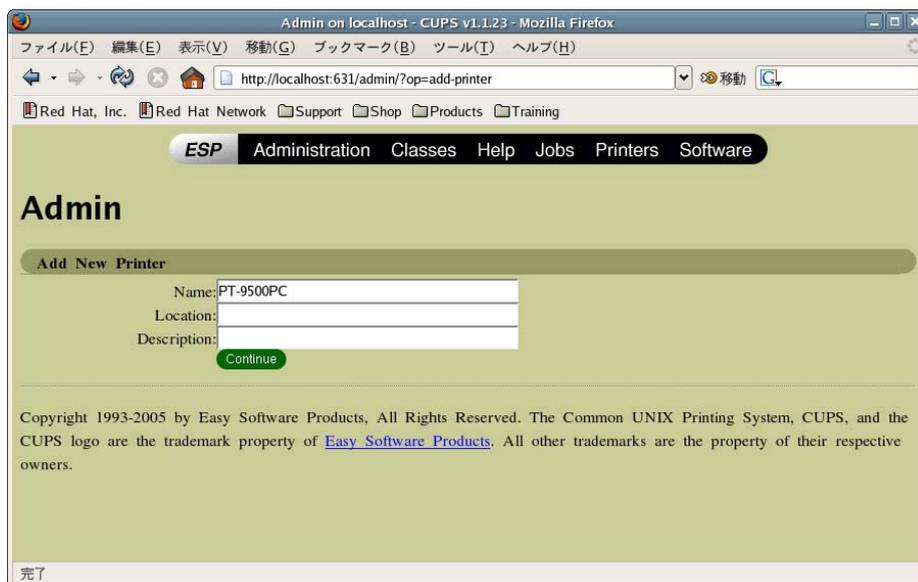


[7] ユーザー名とパスワードを入力し、OK ボタンをクリックします。



A terminal window titled "プロンプト" (Prompt) with a close button. It contains an information icon and the text: "http://localhost:631 の 'CUPS' に対するユーザー名とパスワードを入力してください" (Please enter the username and password for 'CUPS' on http://localhost:631). Below this are two input fields: "ユーザー名:" (Username) with "root" entered, and "パスワード:" (Password) with "*****" entered. At the bottom, there is a checked checkbox labeled "パスワードマネージャを使ってこのパスワードを記憶する。" (Remember this password using the password manager.) and two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "OK".

[8] Nameに、お使いのモデル名を入力し、任意でLocation/Descriptionを入力して、Continueボタンをクリックします。



A screenshot of a Mozilla Firefox browser window titled "Admin on localhost - CUPS v1.1.23 - Mozilla Firefox". The address bar shows "http://localhost:631/admin/?op=add-printer". The page has a navigation menu with "ESP Administration Classes Help Jobs Printers Software". The main heading is "Admin". Below it is a section "Add New Printer" with three input fields: "Name:" containing "PT-9500PC", "Location:", and "Description:". A green "Continue" button is below the fields. At the bottom, there is a copyright notice: "Copyright 1993-2005 by Easy Software Products, All Rights Reserved. The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Easy Software Products. All other trademarks are the property of their respective owners." The status bar at the bottom left says "完了" (Completed).

[9] 次の2つの選択肢から、使用するデバイスを選択し、Continueボタンをクリックします。

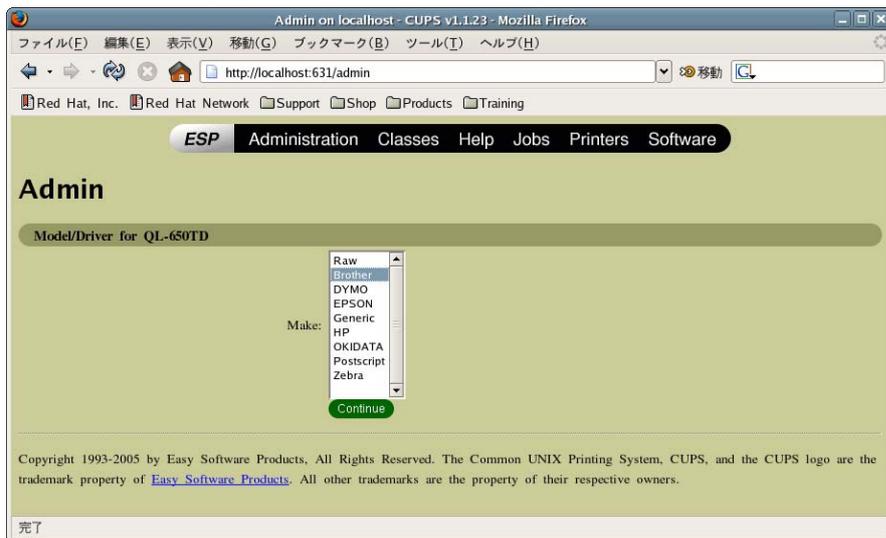
Brother USB Printer (Ptouch PT-9500PC)=USB インターフェースをお使いの場合は、こちらを選びます。

Serial Port #1=シリアルインターフェースをお使いの場合は、こちらを選びます。

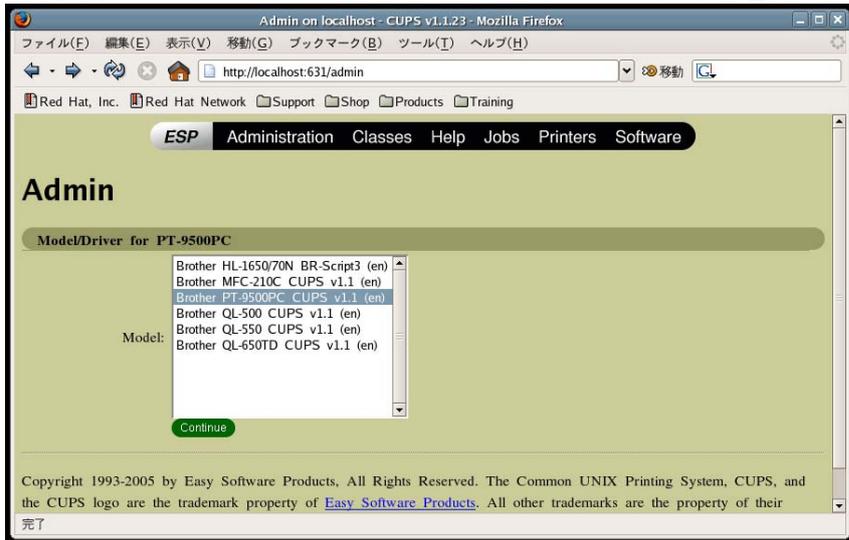


A screenshot of a Mozilla Firefox browser window titled "Admin on localhost - CUPS v1.1.23 - Mozilla Firefox". The address bar shows "http://localhost:631/admin". The page has a navigation menu with "ESP Administration Classes Help Jobs Printers Software". The main heading is "Admin". Below it is a section "Device for PT-9500PC" with a "Device:" label and a dropdown menu showing "Brother USB Printer (PTouch PT-9500PC)". A green "Continue" button is below the dropdown. At the bottom, there is a copyright notice: "Copyright 1993-2005 by Easy Software Products, All Rights Reserved. The Common UNIX Printing System, CUPS, and the CUPS logo are the trademark property of Easy Software Products. All other trademarks are the property of their respective owners." The status bar at the bottom left says "完了" (Completed).

[10] 「Brother」 を選択し、**Continue**ボタンをクリックします。

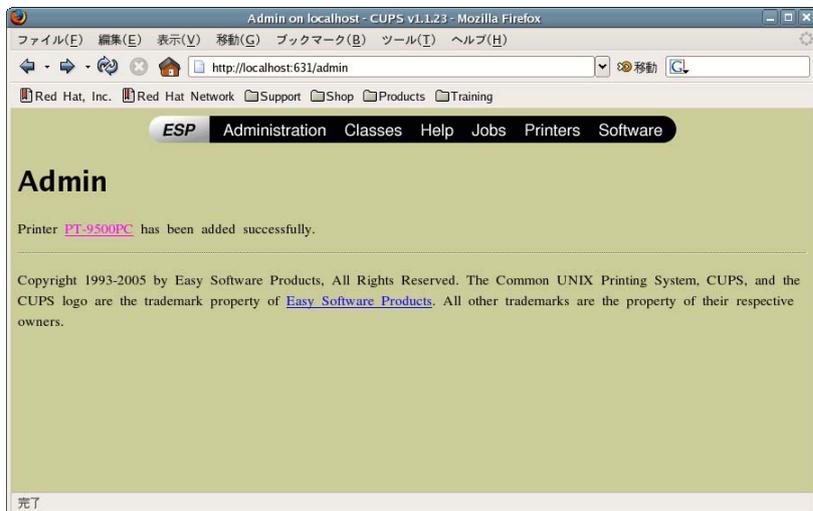


[11] お使いのモデル名 (Brother PT-9500PC CUPS v1.1 (en)) を選択し、**Continue**ボタンをクリックします。

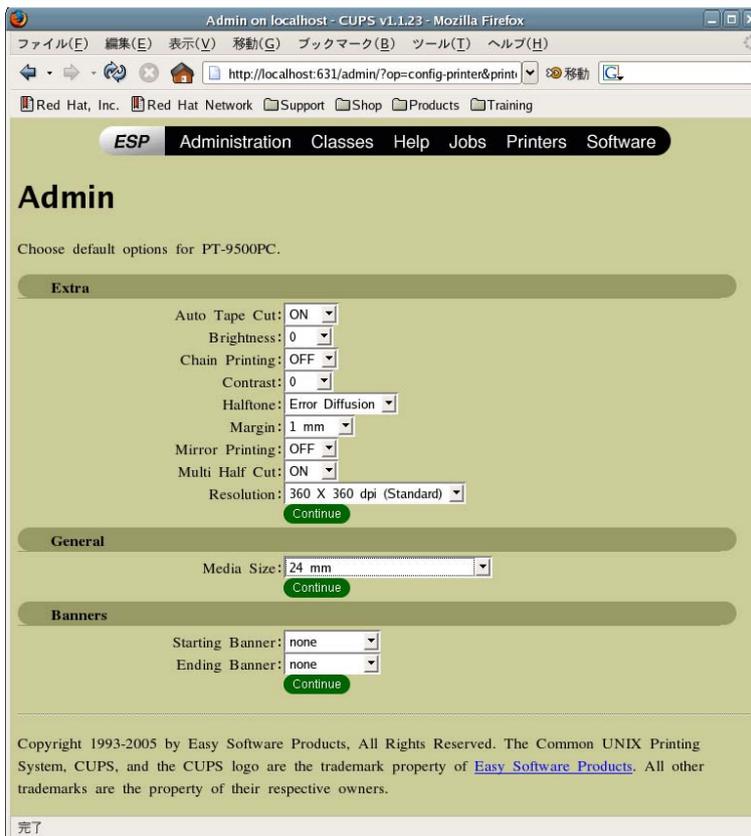


[12] これで、インストールは完了です。

Printers をクリックすると、プリンタが追加されていることが確認できます。



[13] [Configure Printer](#) をクリックすると、様々な設定ができます。



[14] [Print Test Page](#) をクリックして、テストページが印刷されれば成功です。



Notes

- CUPS についての詳しい情報は、CUPS Web 管理 ページで「Help」をクリックすると、入手することができます。
- Common UNIX Printing System、CUPS、CUPS ロゴは、Easy Software Products 社の登録商標です。Linux や Apple ディストリビューションから CUPS を入手された場合、CUPS についてのご質問は、直接ご入手された先のベンダーまでお問い合わせください。当社では、CUPS についてのサポートは致しかねます。

2. 2. Linux ディストリビューションの設定に関する注意事項

2. 2. 1. SELinux を搭載したディストリビューション(Fedora Core 5/GNOME など)への対応について

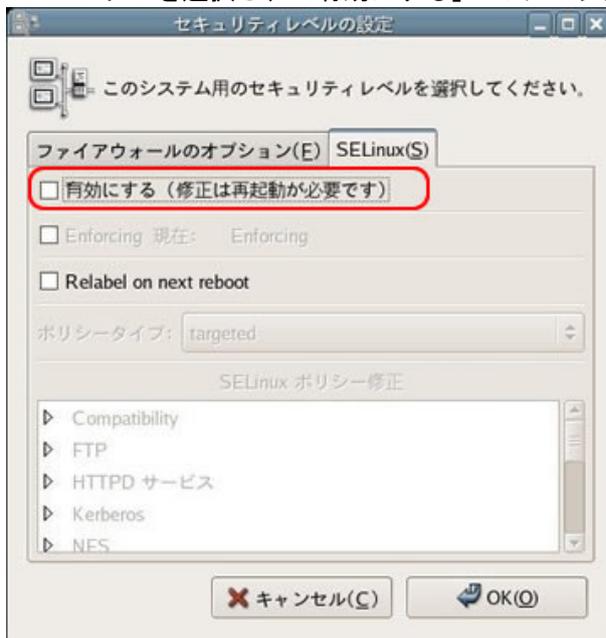
本プリンタドライバは、SELinux には対応していません。印刷時にエラーで実行できない場合は、SELinux を無効に設定してください。

[SELinux を無効にする方法]

[1] Desktop プルダウンメニューから、「システム設定」－「セキュリティレベル」を選択する。



[2] SELinux タブを選択し、「有効にする」のチェックを外す。その後、OK ボタンをクリックする。



[3] システムを再起動させます。

Notes

— SELinux の詳細に関しては、ディストリビューション提供元へご相談ください。

2. 3. アンインストール手順

Appendix D の各種ファイルを、手動で削除してください。

3. アプリケーションを用いてラベルを作成する

3. 1. アプリケーション (OpenOffice.org) の使用について

本マニュアルでは、Linux ディストリビューションに広く普及しているアプリケーションである、OpenOffice.org から PT-9500PC プリンタへの印刷方法について説明します。

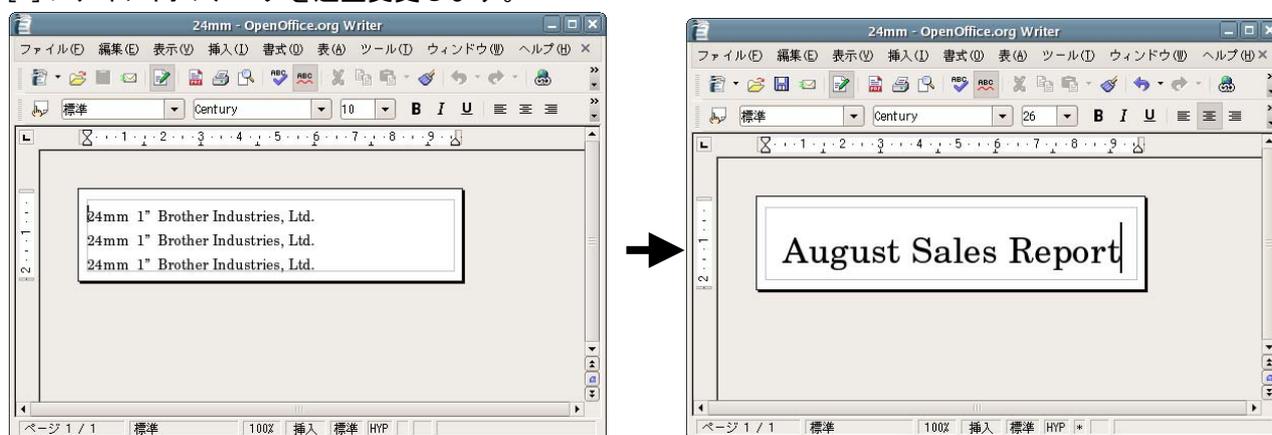
OpenOffice.org から PT-9500PC プリンタへ印刷を行う場合、レイアウトにおいて「用紙サイズ」「余白」の設定を行う必要があります。本ソフトウェアでは、Writer、Calc について、「用紙サイズ」「余白」が設定済みであるテンプレートを提供します。

3. 2. アプリケーション (OpenOffice.org Writer、Calc) からの印刷方法

例として、Writer 向け 24mm テンプレートを使用する方法を説明します。

[1] 「24mm.doc」 ファイルをコピーの上、OpenOffice.org Writer から開きます。

[2] ファイル内のデータを適宜変更します。



[3] 印刷ダイアログを開きます。ここで、プリンタ名 (PT-9500PC) を設定します。

[プロパティ...] ボタンにより表示される、ドライバの属性ダイアログにおいて、用紙サイズ「24mm」を設定します。印刷を実行して、レイアウトの内容通りに印刷されれば成功です。



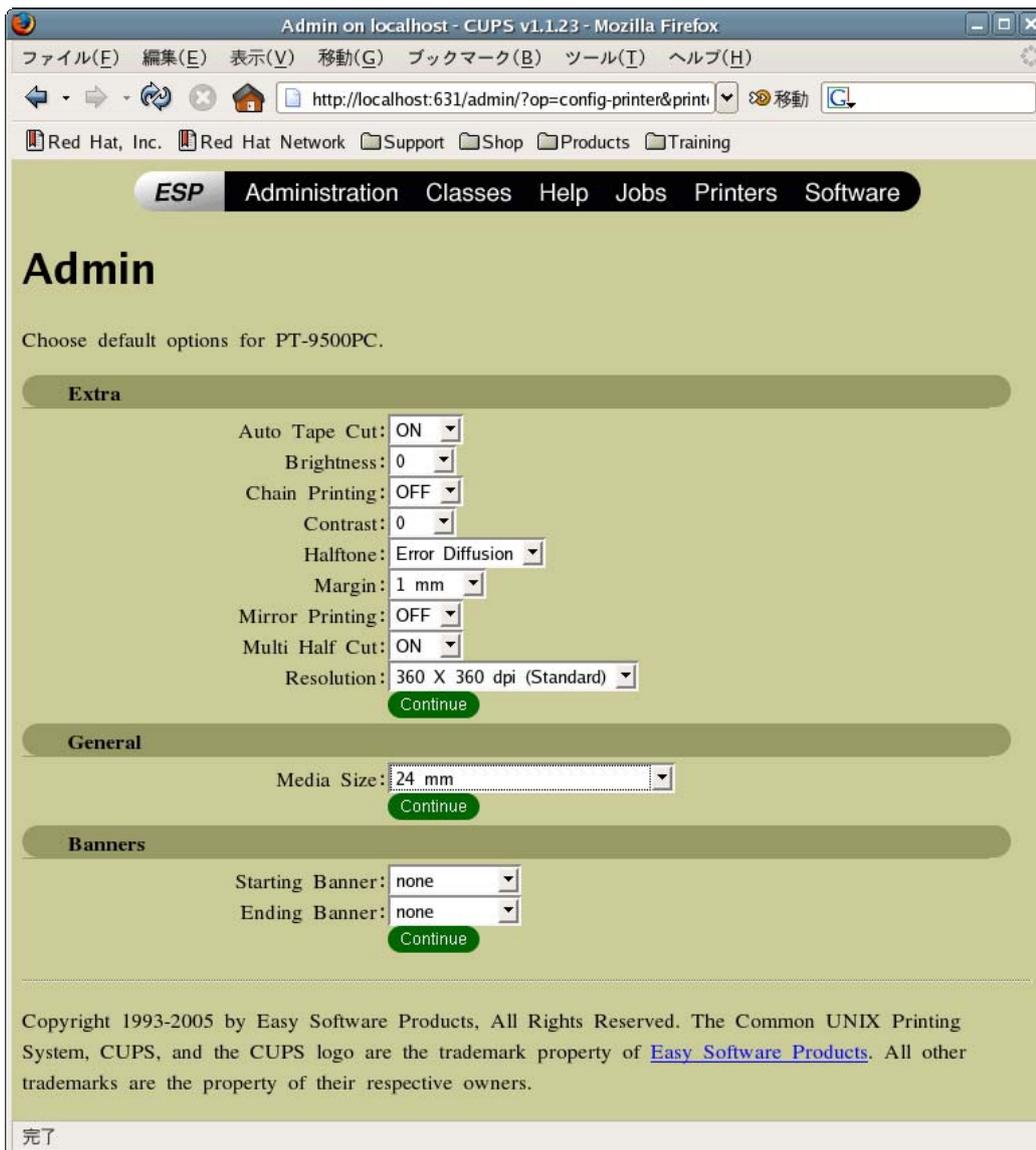
[図 1] 印刷ダイアログ



[図 2] ドライバの属性ダイアログ

Appendix A. プリンタのプロパティ

CUPS Web 管理サイト (<http://localhost:631>) 上にて、設定可能なプリンタのプロパティについて説明します。



- ・ 一頁ごとにカットする / Auto Tape Cut
 - 一頁印刷する毎にオートカットする。規定値はチェックなし。
- ・ 明るさ / Brightness
 - 現在値から20%の範囲で変更する。この効果はサンプルに反映される。デフォルトは0である。
- ・ チェインプリント / Chain Printing
 - 最終ページ印刷後にフィード&カットしない。規定値はチェックなし。
- ・ コントラスト / Contrast
 - 現在値から20%の範囲で変更する。この効果はサンプルに反映される。デフォルトは0である。
- ・ ハーフトーン / Halftone
 - 単純2値/Binary、ディザ/Dither、誤差拡散/Error Diffusionから選択する。デフォルトは誤差拡散/Error Diffusion。
- ・ 左右余白 / Margin
 - 選択可能な左右余白(3~30mm)がコンボボックスにセットされる。通常テープの場合は3mmをデフォルトとし、ダイカットテープの場合は指定できない。
- ・ ミラー印刷 / Mirror Printing

ミラー印刷する。

規定値はチェックなし。

・ ハーフカット / Multi Half Cut

一頁印刷する毎にハーフカットする。規定値はチェック。

・ 解像度 / Resolution

・ テープ幅 / Media Size

選択可能なテープ幅がコンボボックスにセットされる。

(6~36mm 無定長テープのテープ長は 100mm)

規定値 : 36mm

6 mm
9 mm
12 mm
18 mm
24 mm
36 mm
AV1789 FILE FOLDER
AV1957 RETURN ADDRESS
AV2067 ADDRESS

mm 版の場合

1/4"
3/8"
1/2"
3/4"
1"
1 1/2"
AV1789 FILE FOLDER
AV1957 RETURN ADDRESS
AV2067 ADDRESS

inch 版の場合

Appendix B. 用紙(ラベルフォーマット)の追加方法

無定長(6mm, 9mm, 12mm, 18mm, 24mm, 36mm)ラベルに対して、長さを設定して印刷したい場合は用紙(ラベルフォーマット)を追加して使用します。

用紙(ラベルフォーマット)の追加は、コマンドラインから行います。

用紙(ラベルフォーマット)の追加は、ツール「brpapertoollpr_pt9500pc」を使用して行います。このツールは、ライバinstool時に合わせてインストールされ、以下のフォルダ先に収録されます。

フォルダ先 : [usr]-[bin]

追加方法:

```
brpapertoollpr_pt9500pc [-P プリンタ名] [-n ラベルフォーマット名] [-w 用紙幅(mm)] [-h 用紙高さ(mm)]
```

削除方法:

```
brpapertoollpr_pt9500pc [-P プリンタ名] [-d ラベルフォーマット名]
```

[-P プリンタ名]: ユーザーが定義したプリンタ名

[-n ラベルフォーマット名]: 追加したラベルフォーマット名の用紙幅と高さは、PPD ファイルに追加されず。(もし既に同じラベルフォーマット名が存在する場合は、古いパラメータが新しいパラメータに更新されます)

[-w 用紙幅(mm)]: ラベルフォーマットの用紙幅を定義します。(単位:mm)

[-h 用紙高さ(mm)]: ラベルフォーマットの用紙高さを定義します。(単位:mm)

[-d ラベルフォーマット名]: ラベルフォーマットを PPD ファイルから削除します。

<例>

[1]PT-9500PC プリンタ、24mm 無定長ラベルについて、新しいラベルフォーマットを追加します。

Root 権限を使用する必要があります。

[2]ラベルフォーマットを追加する場合 :

ラベルフォーマット名を「format2450」、用紙幅を「24(mm)」、用紙長を「50(mm)」に設定します。



```
root@localhost:/usr/bin
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(I) タブ(I) ヘルプ(H)
[root@localhost /]# cd ..
[root@localhost /]# cd usr
[root@localhost usr]# cd bin
[root@localhost bin]# brpapertoollpr_pt9500pc -P PT-9500PC -n format2450 -w 24 -h 50
[root@localhost bin]#
```

[2]ラベルフォーマットを削除する場合 :

ラベルフォーマット名を「format2450」に設定します。



```
root@localhost:/usr/bin
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(I) タブ(I) ヘルプ(H)
[root@localhost /]# cd ..
[root@localhost /]# cd usr
[root@localhost usr]# cd bin
[root@localhost bin]# brpapertoollpr_pt9500pc -P PT-9500PC -d format2450
[root@localhost bin]#
```

Appendix C. Open Office.org Writer、Calc 用テンプレートについて

C. 1. Open Office.org Writer、Calc 用テンプレートについて

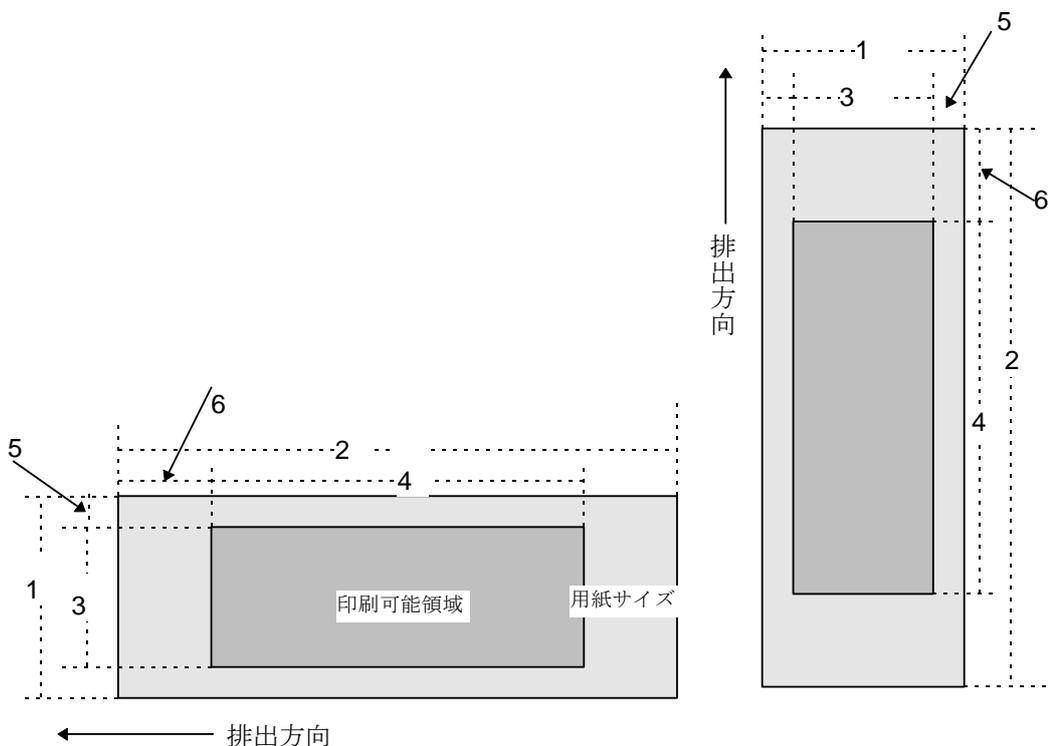
Open Office.org から PT-9500PC プリンタへ印刷する場合は、レイアウトにおける「用紙サイズ」「余白」を設定する必要があります。ここでは、Writer、Calc について、それぞれ縦方向および横方向のテンプレートを用意しています。テンプレートは以下のとおりです。

これらのテンプレートの作成は、「C. 2 用紙サイズ」の用紙サイズを基に作成しています。



C. 2. 用紙サイズ

通常サイズ



Landscape

Portrait

番号 1 幅 2 長さ
 3 印刷可能領域幅(最大印字幅) 4 印刷可能領域長さ
 5 幅方向オフセット 6 長さ方向オフセット

テープ種類	表記	1	2	3	4	5	6
6mm	6 mm 1/4 "	6.0 mm 84 dots	→2. 3. 4	4.52 mm 64 dots	→2. 3. 4	0.74 mm 10 dots	→2. 3. 3.
9mm	9 mm 3/8 "	9.0 mm 128 dots	→2. 3. 4	7.48 mm 106 dots	→2. 3. 4	0.76 mm 11 dots	→2. 3. 3.
12mm	12 mm 1/2 "	12.0 mm 170 dots	→2. 3. 4	10.58mm 150 dots	→2. 3. 4	0.71 mm 10 dots	→2. 3. 3.
18mm	18 mm 3/4 "	18.01 mm 256 dots	→2. 3. 4	16.51 mm 234 dots	→2. 3. 4	0.75 mm 11 dots	→2. 3. 3.
24mm	24 mm 1 "	24.0 mm 340 dots	→2. 3. 4	22.58 mm 320 dots	→2. 3. 4	0.71 mm 10 dots	→2. 3. 3.
36mm	36 mm 1 1/2 "	36.09 mm 512 dots	→2. 3. 4	27.09 mm 384 dots	→2. 3. 4	4.5 mm 64 dots	→2. 3. 3.

Appendix D. PT-9500PC 用 Linux ドライバのファイル構成について

D. 1. インストーラのファイル構成

Fedora Core (RPM 系) の場合

名称	単位系	ファイル名
LPR用ドライバ	-	pt9500pclpr-1.0.0-5.i386.rpm
CUPS Wrapperドライバ	mm	pt9500pccupswrapper-1.0.0-5.redhat.i386.rpm
	inch	pt9500pccupswrapperinch-1.0.0-5.redhat.i386.rpm

Debian (Debian 系) の場合

名称	単位系	ファイル名
LPR用ドライバ	-	pt9500pclpr-1.0.0-5.i386.deb
CUPS Wrapperドライバ	mm	pt9500pccupswrapper-1.0.0-5.debian.i386.deb
	inch	pt9500pccupswrapperinch-1.0.0-5.debian.i386.deb

D. 2. ドライバのファイル構成について

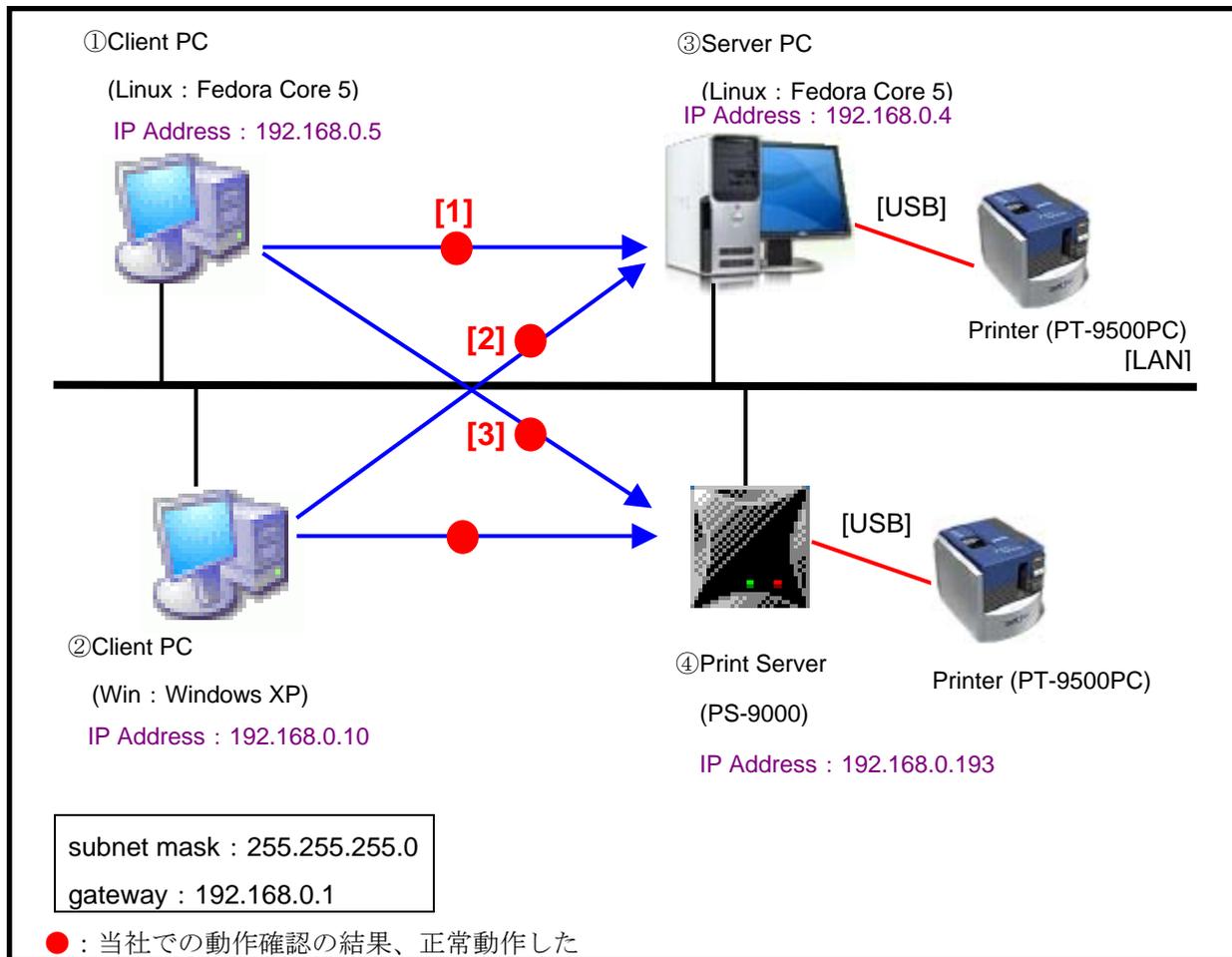
RPM 系の場合

名称	機能	ファイル名
LPR用ドライバ	ドライバ本体	(1) /usr/bin/brpapertoolpr_pt9500pc
		(2) /usr/bin/brprintconfpt9500pc
		(3) /usr/bin/brps2ps_pt9500pc
		(4) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brPrintListpt1
		(5) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brpt9500pcfunc
		(6) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brpt9500pcinit
		(7) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brpt9500pcrc
		(8) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/paperinfpt9500pc
		(9) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/setupPrintcappt1
		(10) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/brpapertoolcups_pt9500pc
		(11) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/brusb_pt9500pc
		(12) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/filterpt9500pc
		(13) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/psconvertpt1
		(14) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/brpt9500pcfilter
CUPS Wrapper	CUPS Wrapper	(1) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/cupswrapper/brcupconfpt1
		(2) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/cupswrapper/cupswrapperpt9500pc
関連ファイル		(1) /usr/lib/cups/backend/brusb_pt9500pc
		(2) /usr/lib/cups/filter/brlpdwrapperpt9500pc
		(3) /usr/share/cups/model/brpt9500pc.ppd
		(4) /etc/cups/ppd/[プリンタ名].ppd

Debian 系の場合

名称	機能	ファイル名
LPR用ドライバ	ドライバ本体	(1) /usr/bin/brpapertoollpr_pt9500pc (2) /usr/bin/brprintconfpt9500pc (3) /usr/bin/brps2ps_pt9500pc (4) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brPrintListpt1 (5) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brpt9500pcfunc (6) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brpt9500pcinit (7) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/brpt9500pcrc (8) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/paperinfpt9500pc (9) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/inf/setupPrintcappt1 (10) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/brpapertoolcups_pt9500pc (11) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/brusb_pt9500pc (12) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/filterpt9500pc (13) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/psconvertpt1 (14) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/lpd/brpt9500pcfilter
CUPS Wrapper	CUPS Wrapper	(1) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/cupswrapper/brcupsconfpt1 (2) /usr/local/Brother/PTouch/pt9500pc/cupswrapper/cupswrapperpt9500pc
関連ファイル		(1) /usr/lib/cups/backend/brusb_pt9500pc (2) /usr/lib/cups/filter/brlpdwrapperpt9500pc (3) /usr/share/cups/model/brpt9500pc.ppd (4) /etc/cups/ppd/[プリンタ名].ppd (5) /var/lib/dpkg/info/pt9500pc*

Appendix E. Linux を用いたネットワーク設定について



[Linux ネットワーク構成図(例)]

Linux ネットワーク構成の組み合わせについて

組み合わせの構成は以下の通り。

[1]①-③ : Server[Linux]-Client[Linux]

[2]②-③ : Server[Linux]-Client[Windows]

[3]①-④ : Print Server[PS-9000]-Client[Linux]

事前設定

[1][2]については、事前に Server[Linux]に対して以下の設定を行う。

(Client から Server[Linux]の CUPS へアクセス可能とするため)

```
/etc/cups/cupsd.conf
```

```
<location />
```

```
Order Deny,Allow
```

```
Deny From All
```

Allow From 127.0.0.1

Allow From 192.168.0.5/255.255.255.0

Allow From 192.168.0.10/255.255.255.0

</Location>

<location /admin>

Restrict access to local domain

Order Deny,Allow

Deny From All

Allow From 127.0.0.1

Allow From 192.168.0.5/255.255.255.0

Allow From 192.168.0.10/255.255.255.0

#Encryption Required

</Location>

[1]①-③ : Server[Linux]-Client[Linux]

	Server[Linux]側	Client[Linux]側	結果
設定方法 1	CUPS 画面のプリンタ追加(PT-9500PC)において、 Device : Brother USB Printer (PTouch PT-9500PC) = USB Make : Brother Model : Brother PT-9500PC CUPS v1.1 (en) を選択する。	CUPS 画面のプリンタ追加(PT-9500PC)において、 Device : Internet Printing Protocol(http) Device URI : http://192.168.0.4:631/printers/PT-9500PC Make : Raw Model : Raw Queue(en) を選択する。	○
設定方法 2	CUPS 画面のプリンタ追加(PT-9500PC)において、 Device : Brother USB Printer (PTouch PT-9500PC) = USB Make : Raw Model : Raw Queue(en) を選択する。	CUPS 画面のプリンタ追加(PT-9500PC)において、 Device : Internet Printing Protocol(http) Device URI : http://192.168.0.4:631/printers/PT-9500PC Make : Brother Model : Brother PT-9500PC CUPS v1.1 (en) を選択する。	○

[2]②-③ : Server[Linux]-Client[Windows]

Server[Linux]に対して以下の設定を行った。

- ・データの種別を設定する(Windows から送られるデータの種別を設定する)

/etc/cups/mime.types

↑ application/octet-stream

Windows のプリンタドライバで処理されたデータは、バイナリデータとして CUPS に送られて来る

この行の先頭の「#」を消す

- ・フィルタを設定する(プリントアウトするデータをどう処理するか設定する)

/etc/cups/mime.convs

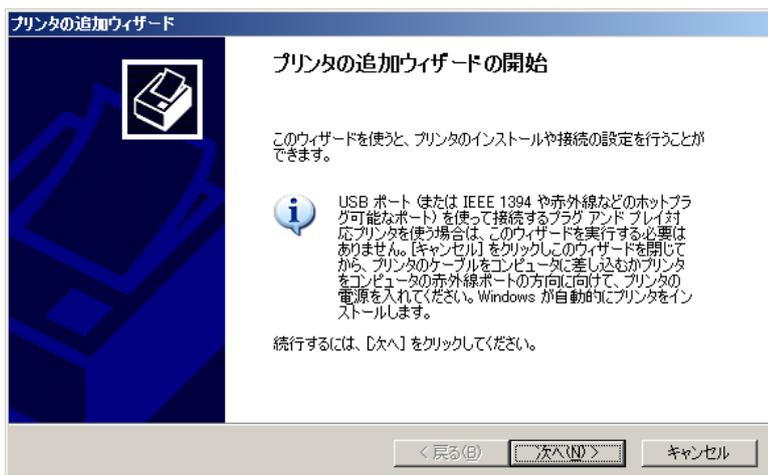
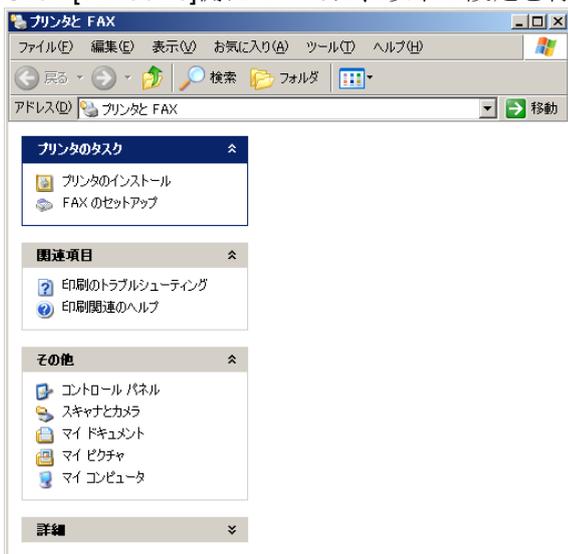
```
application/octet-stream application/vnd.cups-raw 0 -
```

この行の先頭の「#」を消す

Windows でプリンタのデータ形式に変換した場合は、Linux 側では何も処理しない

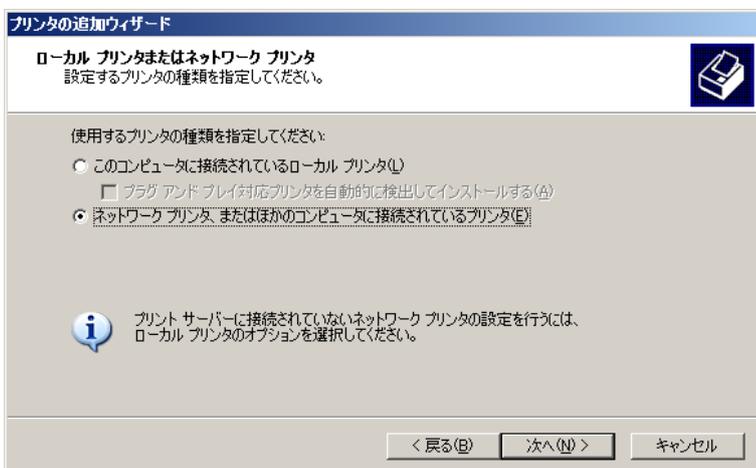
	Server[Linux]側	Client[Windows]側	結果
設定 1	CUPS 画面のプリンタ追加(PT-9500PC)において、 Device : Brother USB Printer (PTouch PT-9500PC) = USB Make : Raw Model : Raw Queue(en) を選択する。		○

Client[Windows]側については、以下の設定を行った。



[1] プリンタのインストールを開始する。

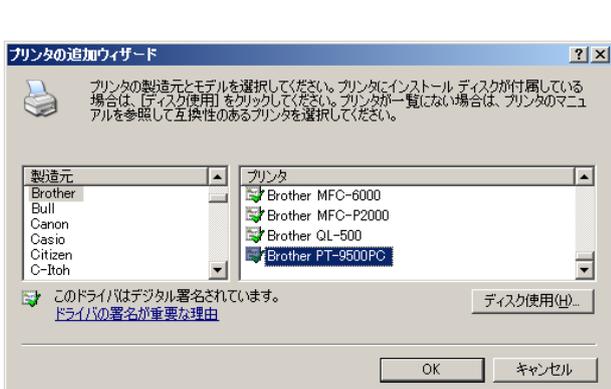
[2] プリンタの追加ウィザードを開始する。



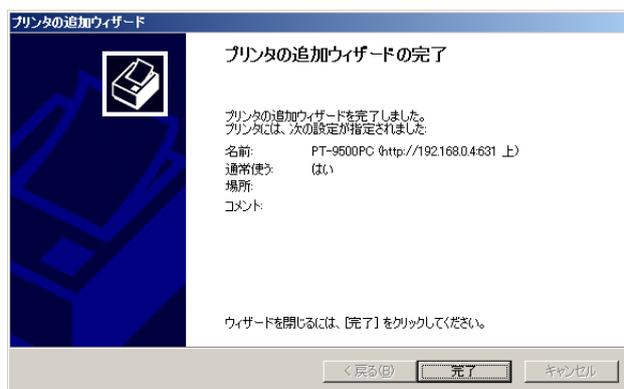
[3] ネットワークプリンタを指定する。



[4] プリンタの接続先を指定する。



[5] プリンタの機種を選択する。



[6] プリンタのインストールが完了した。

[3] ①-④ : Print Server[PS-9000]-Client[Linux]

	Print Server[PS-9000]側	Client[Linux]側	結果
設定 1	Windows 上にて、 ・ IP Address(ex. 192.168.0.193) ・ サブネットマスク(ex. 255.255.255.0) ・ ゲートウェイ(ex. 192.168.0.1) 等のネットワーク設定を行う。	CUPS 画面のプリンタ追加(PT-9500PC)において、 Device : LPD/LPR Host or Printer Device URI : lpd : //192.168.0.193/queue Make : Brother Model : Brother PT-9500PC CUPS v1.1 (en) を選択する。	○

Appendix F. その他

F.1. 印刷エラー情報の取得方法

印刷エラー情報は、以下のログファイルから取得可能です。

`/var/log/cups/error_log`

F.2. MFC 対応 Linux ドライバについて

弊社において、MFC 対応 Linux ドライバを提供しています。本マニュアルの PT-9500PC 用ドライバは、「LPR 用ドライバ」+「CUPS wrapper ドライバ」の構成に基づく MFC 対応 Linux ドライバと同様な構成を使用しています。以下のリンク先を参考にしてください。

リンク先：

<http://solutions.brother.co.jp/linux/index.html>

http://solutions.brother.com/linux/en_us/index.html